



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月11日

上場会社名 株式会社クリエイト・レストランズ・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3387 URL <http://www.createrestaurants.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 晴彦
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 川井 潤 (TEL) 03(5488)8001
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	16,170	57.1	1,243	16.3	1,376	26.2	313	△40.2
26年2月期第1四半期	10,291	12.5	1,069	31.5	1,090	27.6	524	120.4

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 255百万円(△62.2%) 26年2月期第1四半期 675百万円(122.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	29.92	—
26年2月期第1四半期	58.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	40,830	9,210	22.6
26年2月期	35,819	9,332	26.1

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 9,210百万円 26年2月期 9,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	30.00	—	36.00	66.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	34.00	—	11.34	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成27年2月期(予想)期末配当金については、平成26年9月1日を効力発生日として普通株式1株を3株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,000	38.5	2,400	4.7	2,450	5.5	1,200	4.1	114.43
通期	67,000	27.6	4,700	26.9	4,800	26.4	2,400	32.5	228.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年7月11日開催の取締役会において、平成26年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割することを決議いたしました。

平成27年2月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮しない額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮した場合の1株当たり当期純利益は、76円29銭となります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) 株式会社YUNARI、除外 1社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	10,524,738株	26年2月期	10,524,738株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	36,955株	26年2月期	36,955株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	10,487,783株	26年2月期1Q	9,024,704株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しており、平成26年7月11日付で四半期レビュー報告書を受領しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の基準に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業務予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- (2) 株式分割について、当社は、平成26年7月11日開催の取締役会において、平成26年9月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割することを決議いたしました。これに伴う平成27年2月期の配当予想及び連結業績予想については、当該項目をご覧ください。
 なお、第2四半期末(中間)の配当は、当該株式分割実施前の株式数に対して支払われます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融政策や経済政策等の効果により、全体として回復基調にて推移してまいりました。

外食産業におきましては、消費税増税の影響や人材不足、円安の進行に伴う原材料価格高騰等、厳しい経営環境が続いておりますが、個人消費に持ち直しの動きが見られる等、明るい兆しが見えてまいりました。

こうした環境の中、当社グループは、ブランド事業部体制によるブランド力の強化に注力し、品質、サービス等の店舗力向上に努めるとともに、新たに発足した人材育成チームを中心とした人材の育成強化並びに効率的な人員配置を踏み込んで実施してまいりました。また、当第1四半期連結累計期間より、株式会社YUNARIの23店舗が新たに連結の範囲に加わる一方で、優良案件に絞り込んだ出店や商況の変化に合わせた業態変更及び撤退等の迅速な判断を行い、グループ全体では27店舗の新規出店、6店舗の撤退を実施した結果、当第1四半期末における店舗数は557店舗となりました。また業務受託店舗等を含めた総店舗数は567店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は16,170百万円(前年同期比57.1%増)、営業利益1,243百万円(前年同期比16.3%増)、経常利益1,376百万円(前年同期比26.2%増)、四半期純利益313百万円(前年同期比40.2%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,708百万円増加し、10,648百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が1,211百万円、売掛金が1,192百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,303百万円増加し、30,182百万円となりました。この主な要因は、子会社の新規連結等により、のれんが1,119百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債の残高は、前連結会計年度末に比べ5,133百万円増加し、31,620百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が増加したことによるものです。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ121百万円減少し、9,210百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が63百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の見通しといたしまして、当社グループは、更なる競争力強化を目的とした『グループ連邦経営』を推進させ、グループ事業会社の育成、経営人材の育成、本社機能の強化等に取り組むことにより、グループ全体として更なる成長を図ってまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね順調に推移しており、平成27年2月期の第2四半期連結累計期間並びに通期の業績予想につきましては、平成26年4月11日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、平成26年4月30日付で株式会社YUNARIの全株式を取得し新たに子会社としたため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、一部の連結子会社を除き、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,253,119	6,464,944
売掛金	1,660,981	2,853,860
原材料	234,492	240,599
前払費用	418,709	460,792
その他	373,118	628,371
流動資産合計	7,940,420	10,648,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,402,902	10,340,904
その他(純額)	2,599,857	2,691,621
有形固定資産合計	12,002,760	13,032,526
無形固定資産		
のれん	9,369,001	10,488,314
その他	57,631	61,433
無形固定資産合計	9,426,633	10,549,747
投資その他の資産		
差入保証金	4,935,039	5,222,108
その他	1,514,289	1,377,621
投資その他の資産合計	6,449,328	6,599,730
固定資産合計	27,878,721	30,182,005
資産合計	35,819,142	40,830,574

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,407,913	1,715,303
短期借入金	3,527,658	4,275,688
未払金	1,617,099	2,165,655
未払費用	1,305,605	1,652,333
未払法人税等	843,502	777,453
賞与引当金	136,546	199,803
株主優待引当金	93,041	57,415
店舗閉鎖損失引当金	12,997	43,134
資産除去債務	67,086	99,615
その他	583,863	870,227
流動負債合計	9,595,315	11,856,630
固定負債		
長期借入金	14,308,908	17,018,531
繰延税金負債	—	2,049
退職給付引当金	155,111	163,776
役員退職慰労引当金	22,734	25,284
資産除去債務	1,365,511	1,426,847
その他	1,039,559	1,127,358
固定負債合計	16,891,824	19,763,846
負債合計	26,487,140	31,620,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,012,212	1,012,212
資本剰余金	4,576,030	4,576,030
利益剰余金	3,215,142	3,151,372
自己株式	△20,127	△20,127
株主資本合計	8,783,258	8,719,488
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	78	△211
為替換算調整勘定	548,663	490,820
その他の包括利益累計額合計	548,742	490,608
純資産合計	9,332,001	9,210,097
負債純資産合計	35,819,142	40,830,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	10,291,522	16,170,365
売上原価	2,798,230	4,454,946
売上総利益	7,493,291	11,715,419
販売費及び一般管理費	6,423,974	10,471,632
営業利益	1,069,317	1,243,787
営業外収益		
受取補償金	—	100,000
協賛金収入	44,439	67,619
その他	12,043	24,096
営業外収益合計	56,482	191,716
営業外費用		
支払利息	28,771	50,951
その他	6,769	8,307
営業外費用合計	35,540	59,259
経常利益	1,090,259	1,376,244
特別損失		
減損損失	59,728	323,356
店舗閉鎖損失	93	6,614
店舗閉鎖損失引当金繰入額	6,661	31,827
その他	9,397	17,939
特別損失合計	75,881	379,739
税金等調整前四半期純利益	1,014,377	996,505
法人税等	489,930	682,715
少数株主損益調整前四半期純利益	524,446	313,789
四半期純利益	524,446	313,789

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	524,446	313,789
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	182	△290
為替換算調整勘定	151,221	△57,843
その他の包括利益合計	151,403	△58,133
四半期包括利益	675,850	255,656
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	675,850	255,656
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月29日 定時株主総会	普通株式	433,186	48	平成25年2月28日	平成25年5月30日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年5月28日 定時株主総会	普通株式	377,560	36	平成26年2月28日	平成26年5月29日	利益剰余金

(重要な後発事象)

株式分割

当社は、平成26年7月11日開催の取締役会において株式分割を行う旨の決議をしております。当該株式分割の内容は、次のとおりであります。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、流動性向上及び投資家層の拡大を図ることを目的としております。なお、今回の株式分割による資本金の額の変更はありません。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成26年8月31日(日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主が所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式数 : 10,524,738株
 今回の分割により増加する株式数 : 21,049,476株
 株式分割後の発行済株式総数 : 31,574,214株
 株式分割後の発行可能株式総数 : 63,600,000株

(3) 分割の日程

基準日公告日:平成26年8月15日(金)

基準日 :平成26年8月31日(日)

※実質的な基準日は平成26年8月29日(金)となります。

効力発生日 :平成26年9月1日(月)

3. 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における(1株当たり情報)の数値は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
1株当たり四半期純利益金額	19円37銭	9円97銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。